



八小学習便り

八幡市立八幡小学校

令和2年6月5日

今年度も「八小学習便り」で八幡小学校の子どもたちが学校で取り組んでいる学習や活動をお知らせしていこうと考えています。第1号では前年度同様、家庭学習の意義についてお知らせいたします。

◆家庭学習がなぜ必要なのでしょう。家庭学習によって次のような教育効果が期待できます。

1 学習内容の定着

学校で学習したことを家庭で学習することにより、習熟・定着を図ることができます。特に漢字や計算などは、毎日繰り返し練習することで定着していきます。学校で分かったことが、反復練習によって確実にできるという自信になります。

2 脳の活性化

読み・書き・計算を毎日繰り返すことは、脳の活性化につながってきます。脳も身体の筋肉と同じように、毎日繰り返し使うことで活発に働くようになっていわれています。きたえればきたえるほど発達し、脳が様々な面で活発に働くようになります。小学生の時期に、どんどん脳を鍛えていきましょう。

3 学ぶ習慣をつける

毎日家庭学習を継続することにより、自ら進んで学習する習慣が身につきます。毎日続けることで、やがて学習することが当たり前のように習慣化します。少しずつでも続けていくことが大きな力につながります。低学年のうちから習慣化できるようにお願いします。

4 がまん強さ・根気・集中力をつける

家庭学習をするときに一番じゃまをするのが、ゲームやテレビです。この誘惑に打ち勝つことで、がまん強さ、根気、集中力を養うことができます。ゲームやテレビは時間を決めて、学習や読書の時間をしっかりつくってください。そのためには、ご家族の協力も必要です。家でのルール作りをお願いします。

5 家族のふれあい

音読をするときに誰かが聞いてあげる、勉強が分からないときに教えたり、一緒に調べたりしてあげるなど、家庭学習の時に家族の方が関わってあげるにより、コミュニケーションが深まります。家族のふれあいが増えれば、子どもの心の安定にもなります。

◆ 家庭学習のポイント

- 1 決まった時間に毎日する
- 2 集中して学習する
- 3 家庭学習中はテレビを消す
- 4 せいとんされた場所で、良い姿勢で学習する
- 5 子どもの頑張りをほめて励ます
- 6 規則正しい生活リズムをつくる



